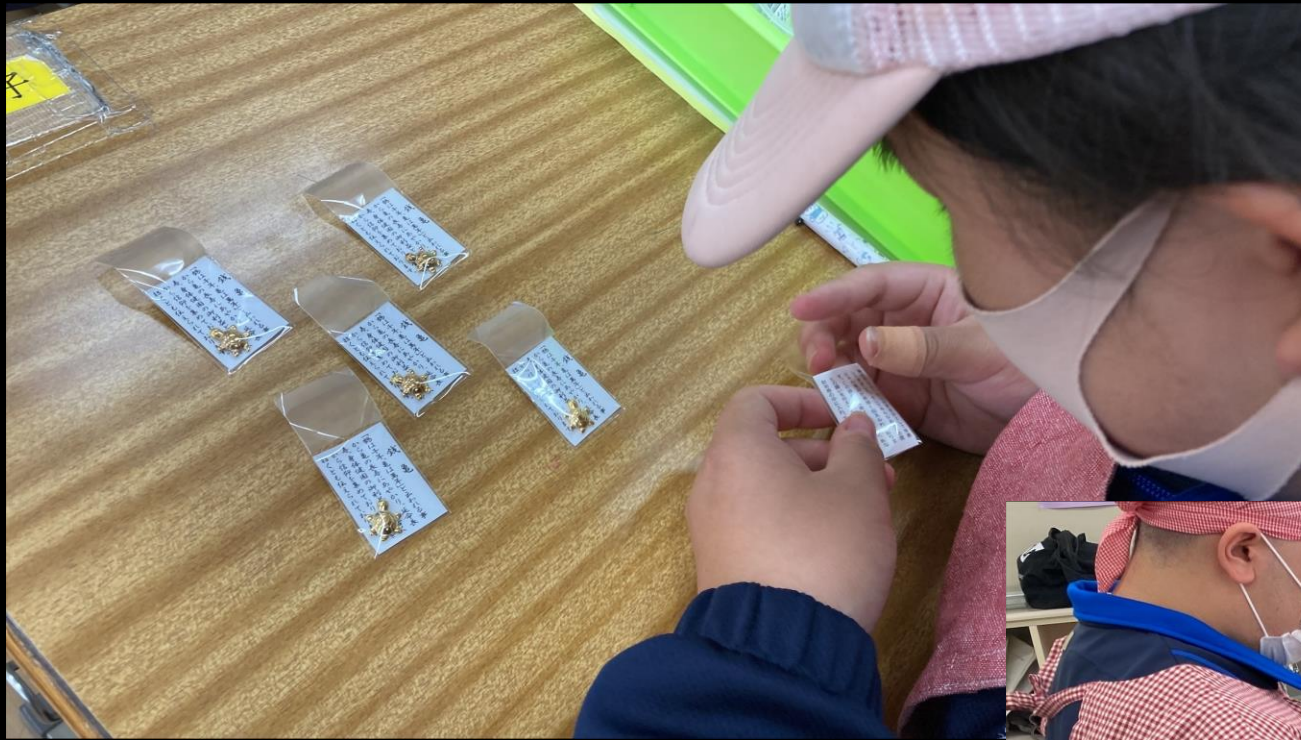


授業実践 ギャラリー

普通科2年
「校内実習」





普通科2年の校内実習の様子です。
校内実習は多くの生徒が進路先の実習に行く「実習集中期間」に設定され、校内に残っている生徒も、受注作業など進路先を想定した活動を行います。この期間は生徒は「登校」ではなく「出勤」という意識で、「授業」ではなく「仕事」に取り組みます。

「先生」ではなく「職員」に作業製品の検品を受けています。
今回の「縁起物制作」は本物の商品製作を外部の業者さんから受注して行われますので、依頼に基づいてきれいに仕上げる必要があります。生徒たちもとても集中して作業していました。





お分かりいただけるでしょうか？中に入れる紙をずれないように丁寧にたたみ、いっしょに入れる銭も裏表、上下を指示どおりに入れています。折り損ねたり、しわが入ってしまったものは納品することができません。ロスとしてカウントされます。しかしそれより大切なのは失敗したときに、きちんと報告することです。

ホワイトボードには作業種や手順が表示されていました。決められた納期ですべて完成させることが求められます。「職場」全体で目標に向かって頑張ることも学べますね。校内実習は3週間続きます。倦（う）まず弛（たゆ）まず働く、ということに向き合う期間でもあります。

「かえる」 未完成	「銭亀」 未完成	「福槌」 未完成	小物班手順 ① 紙を半分に折る。 ② ビニールに紙を入れる。 ③ ②のビニールに小物の表が見えるように入れる。 ④ ③のビニールの口をセロテープでとめる。
「おかめ」 完成! 1/7 998	「福銭」 未完成	「当たり矢」 未完成	
「招き猫」 完成! 1/8 1,000	「福枡」 未完成	「熊手」 未完成	
身だしなみ 手洗い・うがい 爪の長さ エプロン・三角布	報告・相談 分からないときは、聞きに行く やぶれたら報告 壊れたらすぐ報告		